

授業科目名 <英訳>	西洋史学(特殊講義) European History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 准教授 伊藤 順二					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 前期	曜時限	月2	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	ロシア帝国と南カフカス										
【授業の概要・目的】											
<p>19世紀から第一次世界大戦までの帝政ロシアの南カフカスにおける植民地政策を、グルジア中心に概観する。</p> <p>南カフカスはロシア帝国初の本格的植民地であり、オスマン帝国との最前線の一つでもあった。住民に対する民族学的視線は帝国の統治政策に直結すると同時に、「高貴な野蛮人」への文学的憧憬をも産み出し、それはグルジア人などの現地住民にもフィードバックされた。バクーの油田は帝国の重要な資源となった。治安の悪さで悪名高いザカフカスは、傭兵の輸出地としても名高く、義賊伝説に溢れ、スターリン等の革命家を輩出した地でもあった。本講義では帝国統治とナショナリズムについて考えたい。</p>											
【到達目標】											
ロシア帝国に関する基本的知識を習得し、帝国についての歴史的イメージを会得する。											
【授業計画と内容】											
<p>以下の内容について、各2回程度の講義を行う予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イントロダクション：匪賊と革命 ・「半アジア人」 ・「半アジア人」：ロシアの自意識 ・ヴォロンツォフ改革 ・露土戦争 ・石油産業と労働運動 ・社会ダーウィニズムと社会主義 ・20世紀初頭の諸革命と南カフカス 											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
期末レポート(80点)および中間レポート(20点)による。											
【教科書】											
プリントを配布する。											
----- 西洋史学(特殊講義)(2)へ続く -----											

西洋史学(特殊講義)(2)

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学習(予習・復習)等]

各自、授業中に紹介する基本文献を読んでおくことが望ましい。

(その他(オフィスアワー等))

オフィスアワーは、月曜3限とする。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。